

長崎港

港の概要	<p>長崎港は三方を山に囲まれた天然の良港である。1571年に開港し古くから海外との貿易によって発展してきた港であり、街並みや食文化、イベントにその影響が強く現れている。</p> <p>長崎港に入港するクルーズ客船は港口の女神大橋の下を通過し街の中心部のふ頭へ向かう。ふ頭には日本最大級のCIQ施設や無料Wi-Fiを備えたターミナルがあり、ふ頭からは2つの世界遺産候補まで徒歩で移動でき、路面電車を利用すれば市内の主要な観光地にアクセス可能である。</p> <p>さらにバスツアーを利用すればハウステンボスや温泉、島原城へのアクセスの他、陶芸体験も可能である。また、長崎は2012年には香港、モナコと共に世界新三大夜景に認定されている。</p>	
入港にかかる窓口	長崎県土木部 住所：長崎市江戸町2-13 担当課：港湾課 連絡先（TEL/E-mail）：095-824-1111 s08040@pref.nagasaki.lg.jp HP：http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~kouwan/index.html	
係留設備	①松ヶ枝埠頭 長さ：360m 水深：-12m	②出島岸壁 長さ：225m 水深：-10m
CIQ及びサービス	CIQ：常設 パイロット：24時間 タグボート：24時間 綱取り：24時間 駐車場台数：バス44台、乗用車156台	
旅客ターミナルの有無	有（有りの場合施設概要） 観光案内所：有 公衆電話、トイレ、自動販売機、両替所：有	
最寄り駅	JR長崎駅（車10分）	
最寄り空港	長崎空港（車40分）	
おもてなし体制		
おもてなし窓口	長崎港クルーズ客船受入委員会 住所：長崎市桜町4-1 商工会館4階 市観光推進課内 担当部署：TEL/E-mail：095-895-8639/ nagasakiport-wc@fork.ocn.ne.jp	
入港歓迎行事	歓迎セレモニー（長崎代表者挨拶、花束・記念品贈呈等）	
出港見送り行事	ブラスバンド、太鼓等	
その他のイベント		
観光ガイド手配の可否	可（ターミナル内活動のみ）	
観光案内	案内所の有無→有/案内者の派遣の可否→応相談	
観光パンフレット	日本語/外国語（英語、中国語、韓国語）	
通訳	英語	
船内での観光案内・講演等	応相談	

長崎港を訪れるクルーズ客船は、街の中心部に接岸することができるため、アクセスが大変良く、港から繁華街へは徒歩で、市内主要観光地へは路面電車で行くことができます。

長崎の有名な観光地としては、港からほど近いところにある代表的な観光名所「グラバー園」や国宝にも指定されている日本最古のゴシック様式の教会「大浦天主堂」、そして、港からおよそ5キロメートル北に位置する平和公園、長崎原爆資料館へは、国内外を問わず、多くの観光客の方々が訪れています。

それ以外にも、世界新三大夜景に認定された夜景を楽しむことができる「稲佐山展望台」や、今、世界的に注目されている、平成27年の世界遺産登録を目指す「明治日本の産業革命遺産」の構成資産1つである「軍艦島」があります。映画「007 スカイフォール」に登場するマカオの沖合いに浮かぶ廃墟の島デッド・シティのモデルとなったこの島へ上陸することのできるツアーが人気を呼んでおり、年間15万人以上の方が訪れ、クルーズ客船の乗客の方々も多数上陸されています。そして、忘れてはいけない長崎の名物グルメといえば、何といても「ちゃんぽん」と「皿うどん」です。地元の人からも変わらず愛され続けている長崎の味は、長崎港からほど近い「長崎新地中華街」など市内の様々な食事処で楽しむことができます。

観光そしてグルメなど、ぜひ長崎での時間をお楽しみください。

